

「第24回ちば音楽コンクール」本選会の受賞者=23日、千葉市中央区



レトロ調新車両デビュー

いすみ鉄道(大多喜町)で23日、旧国鉄色のオレンジとベージュのツートンに塗装したレトロ調新型車両「キハ20」がデビューした。常時運行させ、観光需要掘り起こしに期待している。

きょうの紙面

テレビ 20 ラジオ 17

20年ぶりに子どもみこし

千葉市稲毛区の園生神社の例祭が23日開かれ、20年ぶりに子どもみこしが「わっしょい、わっしょい！」と町内を練り歩いた。

- 台湾の魅力、幕張でPR 4
- アニメ「ろこどる」列車 9
- 香取で食と農のイベント 10
- スポーツ 14
- 水泳OWSで平井が優勝 14

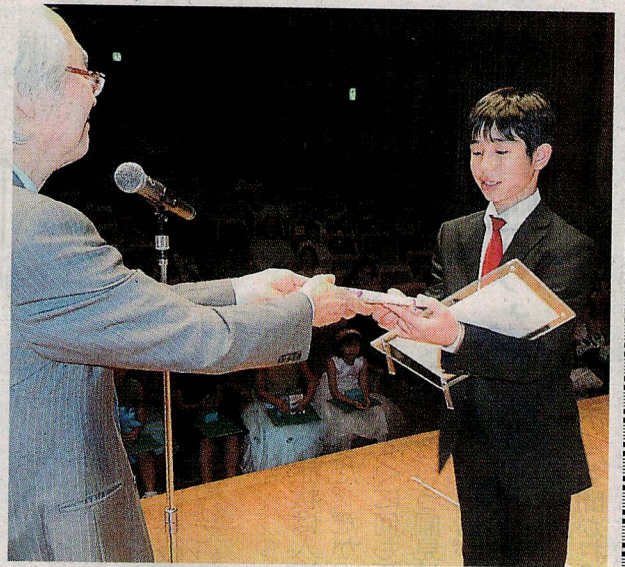
学ぶ育てる 7 文化 17



ちば音楽コンクール本選会

最優秀賞に戸澤君

(木更津・岩根中1年)



最優秀賞に選ばれた戸澤君に表彰状と記念品が手渡された

若き演奏家54人、ピアノ競演

「第24回ちば音楽コンクール」(千葉日報社主催)の本選会が23日、千葉市中央区の千葉銀行文化プラザで開かれ、各部門の1次・2次予選を通過した計54人が高度な課題曲に挑み、会場に優雅なピアノの調べを響かせた。最優秀賞には木更津市の同市立岩根中学校1年、戸澤正宇君(13)が選ばれた。

未就学児(S部門)と小学生・一般(F部門)まで9部門に分かれて日頃の練習成果を披露した。S部門を除く全部門の中から1人のみ選出される最優秀賞に輝いた戸澤君は表彰式で「目標にしていたコンクールで1位になれた。とてもうれしいです」と喜びを語った。各部門の優秀賞、奨励賞受賞者らも表彰され、賞状と記念品が贈られた。

審査委員長の小林仁・東京芸術大学名誉教授は「年々、演奏のレベルが上がっている。予選もかなりの激戦で、本選会で演奏されたこと自体素晴らしいこと」と、若き演奏家たちの熱演をたたえた。

各部門の上位入賞者は次の通り(敬称略、☆は最優秀賞)。

【A部門】①馬淵楓菜(市原市) ②沼田若菜(流山市) ③有原沙耶(市原市) ③大村響(流山市)

【B3部門】①遠藤愛佳(千葉市) ②下松美緒(柏市) ③平尾菜奈(習志野市)

【B4部門】①東本望夢(船橋市) ②安藤奈緒(流山市) ③上野山珠緒(市川市)

【C5部門】①沼田遥菜(流山市) ②山本采和(君津市) ③木村愛彩(佐倉市)

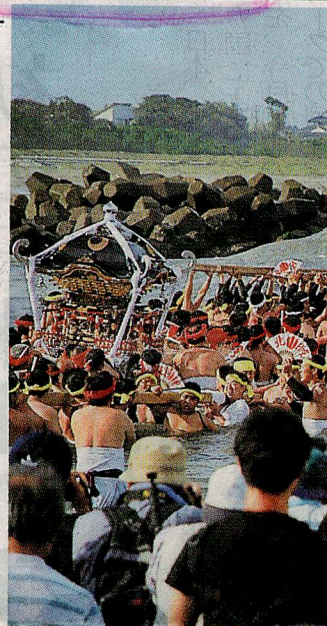
【C6部門】①該当者なし ②田中楓華(佐倉市) ②小林優心(白井市) ③該当者なし

【D部門】☆①戸澤正宇(木更津市) ②鈴木伊玖磨(松戸市) ③宮本有彩(千葉市)

【E部門】①多田韻可(佐倉市) ②相澤ますみ(八千代市) ③麻生海督(千葉市)

【F部門】①該当者なし ②竹内麻優(千葉市) ③久保田真友(船橋市)

いすみ市で23日、「大原はだか祭り」が始まった。勇壮豪快な祭りの見せ場となる「汐ふみ」が同市の大原海水浴場が開かれ、同市の男女老若が腕を長く伸ばして「こし」を担いで海に入りもみ合った。(関連記事11面)



国内に根強い「戦争法」などとの批判を抑える世論対策の側面もありそうだ。しかし中国やロシアは既に反発しており、展開次第では両国との対立構図が鮮明化する可能性がある。

各国への説明では、日米同盟強化と自衛隊の海外活動拡大を通じた「積極的な平和外交の推進」(首相)を強調。①日本が戦後70年間保ってきた平和主義としての歩みは今後も変わらない ②アジア太平洋地域の環境は厳しさを増しており、どの